Ramrock　Player

操作マニュアル

Ver.1.4.1

株式会社ラムロック

目次

1 章　はじめに 1
1 節　プレーヤーの起動 1
2 節　プレーヤーにログイン 2
3 節　プレーヤーの終了 3
2 章　メイン画面 4
1 節　メニュー 5
1 項　通知設定 6
1 項-1　通知設定 6
1 項-2　通知音の試聴 8
2 項　メール設定 9
2 項-1 メール設定 9
●メールが受信できない場合 10
2 項-2　メールアドレスを複数登録する 11
2 項-3　メールに添付する画像の設定 12
3 項　表示設定 15
●検知枠を表示する 15
●できるだけ大きく表示する 16
●フレーム時刻を表示する 16
●アラート（検知情報）の詳細モード 17
●他カメラのアラート(検知情報)も表示 18
●アラートの〇秒前から再生 18
●モザイク設定 19
●モザイク設定解除 20
4 項　通信設定 21
5 項　AVI 変換（予約） 22
6 項　AVI ファイル取得 23
7 項　システム設定 25
●代理店に変更を許可する 25
●現在のバージョン 26
●パスワード変更 26
●バージョン変更 27
●データ消去 27
8 項　通信量確認 28
2 節　映像再生 29
3 節　再生日時指定 30
4 節　ダブルタイムスライダー 31
5 節　操作ボタン 32

1 章 はじめに

本書では、みまもり CUBE（以下、CUBE という）の Ramrock Player(以下、プレーヤーという）に関する操作について説明します。
プレーヤーは、インターネットに接続できる通信端末（スマートフォンやパソコン）で使用してください。

動作環境

Chrome（クローム）のバージョンについては、WindowsOS（パソコン）は Chrome（59.0.3071.115 以降）、Android（スマートフォン）は Chrome（52.0.2743.82m 以降）、iPad、iPhone は Chrome（56.0.2924.79 以降）をご利用ください。
通信端末（スマートフォンやパソコン）によって表示と操作が若干異なる部分がございますがご了承ください。
本書における画像は、Android 上での Chrome 画面を基にしています。

1 節 プレーヤーの起動

Chrome を起動する前に CUBE の電源が入っていることを確認してください。
（CUBE の起動には時間がかかる為、電源をいれて 5 分ほどお待ちください。）

Chrome を起動し、CUBE に同梱している「①みまもり CUBE を起動させよう!!」または「クイックマニュアル」に記載の Ramrock Player 用 URL（ユーアールエル）を Chrome のアドレスバーに入力してください。

ネットワークの通信環境によっては、映像の再生が不安定になったり停止したりする場合があります。
再生が不安定になった場合や停止してしまった場合などは以下の方法での更新をお試しください。

1.Chrome ブラウザを更新する

ブラウザの更新ボタン で更新（再読み込み）して再ログインしてください。
パソコン、タブレットの場合はブラウザ左上に表示される を押してください。

スマートフォンの場合は右上の設定ボタン を押し、その後右上に表示される を押してください。

iPhone の場合は右下の設定ボタン を押し、その後ポップメニューの 再度読み込みを押してください。

2.プレーヤーを更新する

プレーヤーの右上に表示されている を押してください。
※iPhone では使用できません。
Android、またはパソコンでお使いください。

2 節 ログイン

ログイン

1　CUBE 同梱の「①みまもり CUBE を起動させよう!!」または「クイックマニュアル」に記載の User Name と Password を入力します。

2　「OK」ボタンを押してログインします。

3　ログインが許可された場合は、メイン画面（2 章メイン画面参照）が表示されます。

※ログインできない場合

①CUBE 同梱の「①みまもり CUBE を起動させよう!!」または「クイックマニュアル」に記載の User Name と Password を正しく入力できているか確認してください。

②CUBE 本体、正面左の電源ランプ（赤いランプ）が点灯しているか確認してください。

③CUBE 同梱の「①みまもり CUBE を起動させよう!!」または「クイックマニュアル」に記載の Ramrock Player 用 URL とブラウザ上部に入力した URL が同じか確認してください。

3 節 プレーヤーの終了

Chrome を終了する、またはタブを閉じることでプレーヤーを終了します。

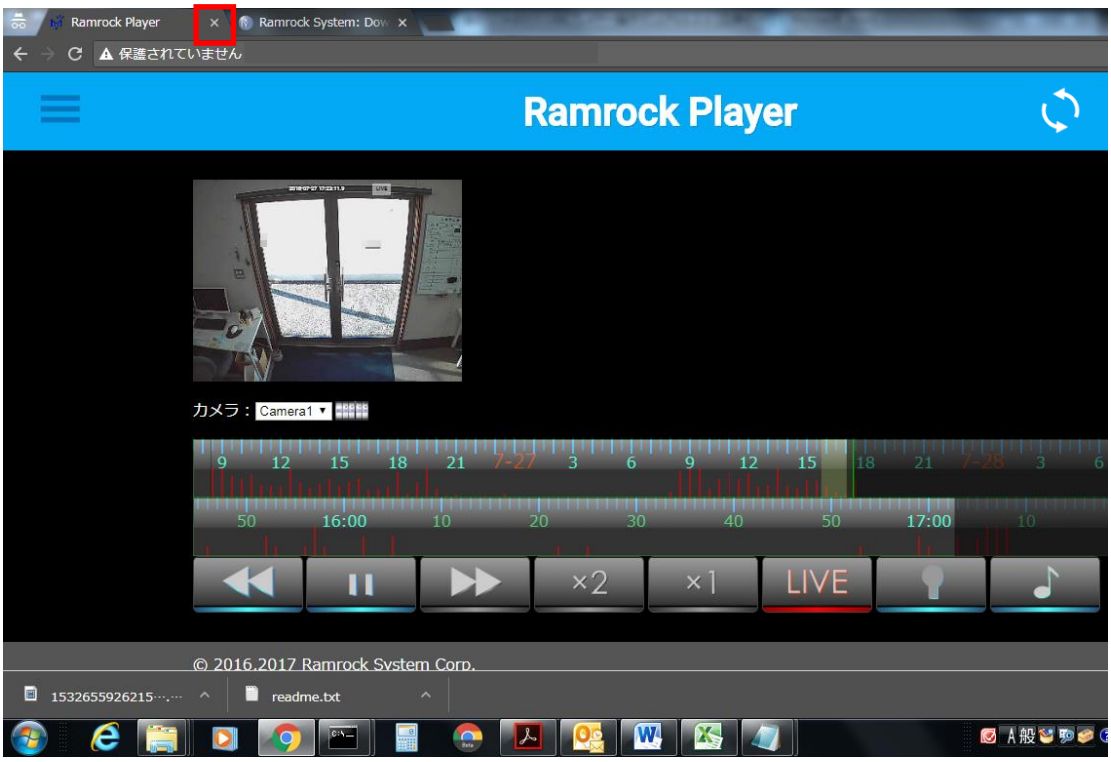
【スマートフォンの場合】

① 下図の赤枠内を押す

②下図の赤枠内を押す

【パソコン、タブレットの場合】

下図赤枠内の「×」マークを押してタブを閉じてください。



2 章 メイン画面

プレーヤーのメイン画面は、以下のもので構成されます。

1　メニューバー

2　映像再生エリア（ライブ、録画）

3　カメラ選択エリア

4　日時選択再生アイコン

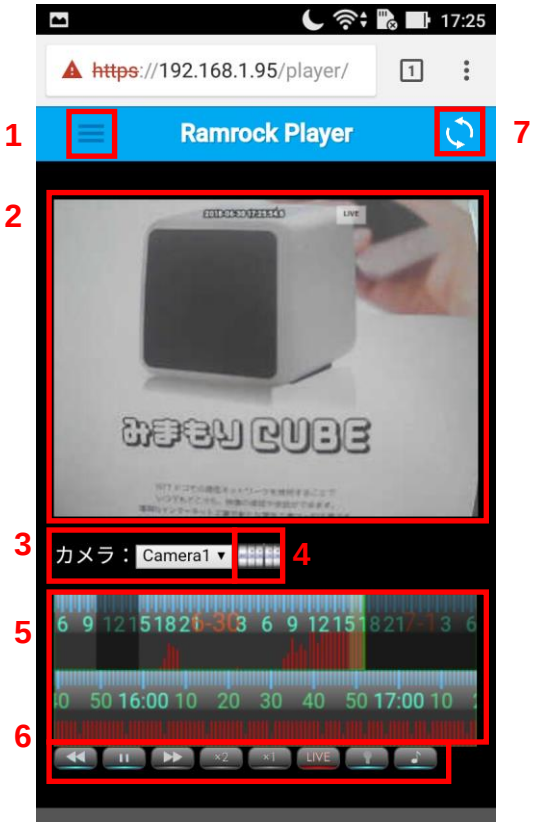
5　ダブルタイムスライダー

6　操作ボタン

7　リロードボタン（再読み込み）

※iPhone では使用できません（表示されません）。

Android またはパソコンでご使用ください。



ログイン後は、メイン画面になり、ライブ映像が表示されます。

1 節 メニュー

ここでは CUBE の設定について説明します。

下図は、メニュー画面です。

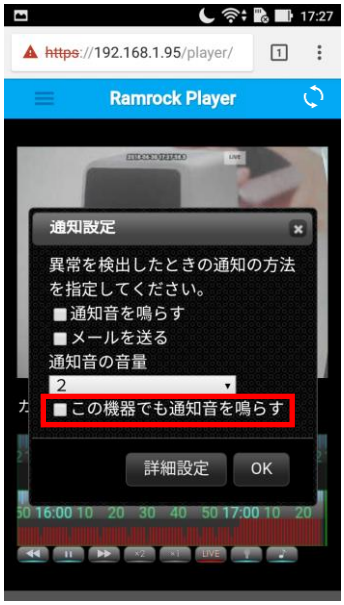
1項　通知設定

1 項-1 通知設定

ここでは、CUBE が検知した際の、通知の有無を設定することができます。

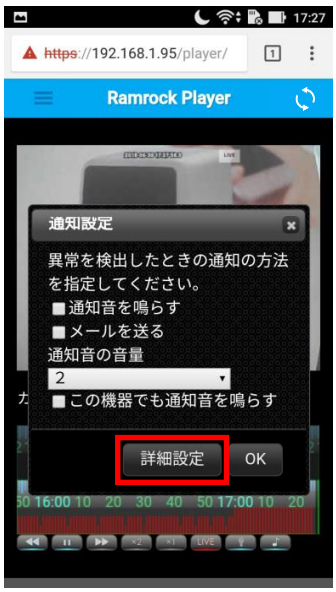
「通知音を鳴らす」、「メールを送る」にチェックを入れると、検知した際にチェックが入っている通知方法で通知します。※両方とも選択する事も可能です。

「通知音の音量」を押すと CUBE 本体から発せられる音の大きさを 5 段階から選択できます。
初期設定は 2 になっています。



「この機器でも通知音を鳴らす」にチェックをいれるとライブ映像表示時、通信端末から通知音を鳴らすことができます。

※スマートフォン、タブレット、パソコン、iPhone、iPad の音量に関しましてはそれぞれの通信端末の取り扱い説明書をご確認ください。



「詳細設定」を押すと、通知する音の種類と通知する時間帯を設定できます。

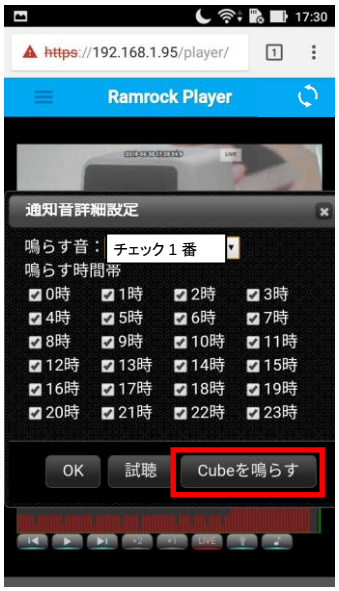
設定は 1 時間単位で可能です。

上記の画面でチェックが入っている時間帯のみ、音声通知を行います。

1 項-2　通知音の試聴

「鳴らす音」(上図赤枠)を押す

鳴らす音を選択



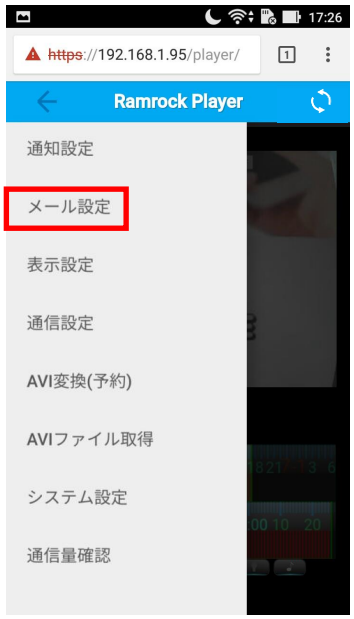
「Cube を鳴らす」を押すと CUBE 本体から選択した音声が再生されます。

「試聴」を押すとご使用されている通信端末から選択した音声が再生されます。
「試聴」を押して音声が再生されない場合はご使用されている通信端末の音量設定を確認してください。

2 項 メール設定

2 項-1 メール設定

ここでは、検知した際に通知するメールの送信先を設定することができます。



① 「通知先」の入力欄（上図右赤枠内）にメールアドレスを入力してください。

② メールアドレス入力確認後、「接続テスト」（左図赤枠内）を押してテストメールを送信してください。

③ テストメールが登録されたアドレスに受信できていればメールの設定は完了です。

●メールが受信できない場合

メールが受信できない場合は、以下の 3 点をご確認ください。

1.メールアドレスに間違いがありませんか？

2.お使いの通信端末で迷惑メールなどの設定がありませんか？

お客様が迷惑メール対策等で、受信拒否が設定されている場合は以下のドメインを受信できるように設定をしてください。

@ramrock.info

3.お使いのメールアドレスで「 . 」が連続していませんか？

例 t..est@gmail.com

または、先頭か末尾に「 . 」が使用されていませんか？

例 test.@gmail.com

上記の形式のメールアドレスをお使いの場合は「 “ ” 」で@の前の部分を

囲うことで使うことができます。

例 “t..est”@gmail.com

2 項-2　メールアドレスを複数登録する

例 「test@gmail.com」と「uftu@gmail.com」という 2 つのアドレスを登録する場合。

① 1 つ目のアドレスを赤枠内のように入力する。

test@gmail.com

②1 つ目のアドレスの後ろに「,」を入力する。

test@gmail.com,

③2 つ目のアドレスを「,」の後ろに入力する。

※3つ目、4つ目のアドレスを追加する場合も「，」でメールアドレスを下記のように区切ると、メールアドレスを追加できます。

test@gmail.com,uftu@gmail.com

2 項-3　メールに添付する画像の設定

画像付メールには写真を添付することができます。

初期設定では、添付写真の間隔は 3 秒間隔、添付する写真の枚数は 3 枚となっています。

「添付する写真の枚数」を押すとメールに添付する写真の枚数を変更することができます。

「写真の間隔」を押すとメールに添付する写真の間隔を変更することができます。

次のページに、間隔 2 秒、枚数 5 枚の例を記載しているのでご参照ください。

例 「写真の間隔」2秒、「添付する写真の枚数」を5枚に設定した場合、
メールは以下のように届きます。

10 時 32 分 22 秒に検知が発生

1 枚目：検知の瞬間

2 枚目：検知の 2 秒前

3 枚目：検知の 4 秒前

4 枚目：検知の 6 秒前

5 枚目：検知の 8 秒前

「詳細設定」を押すと画像付メールを送信する時間帯を設定できます。

設定は 1 時間単位で可能です。

チェックが入っている時間帯のみ、画像付メールを送信します。

3 項 表示設定

ここでは表示の設定を行うことができます。

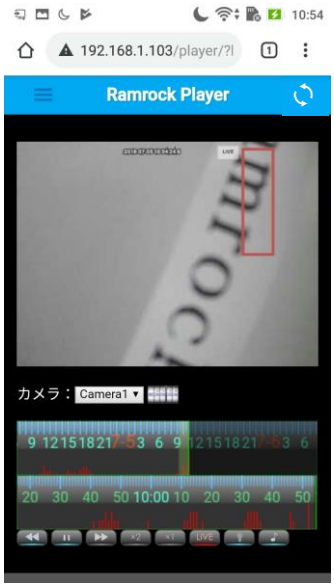
● 検知枠を表示する

検知したものに枠を表示／非表示の設定です。

チェックが入っていれば枠を表示します。

検知枠 非表示

検知枠 表示



● できるだけ大きく表示する

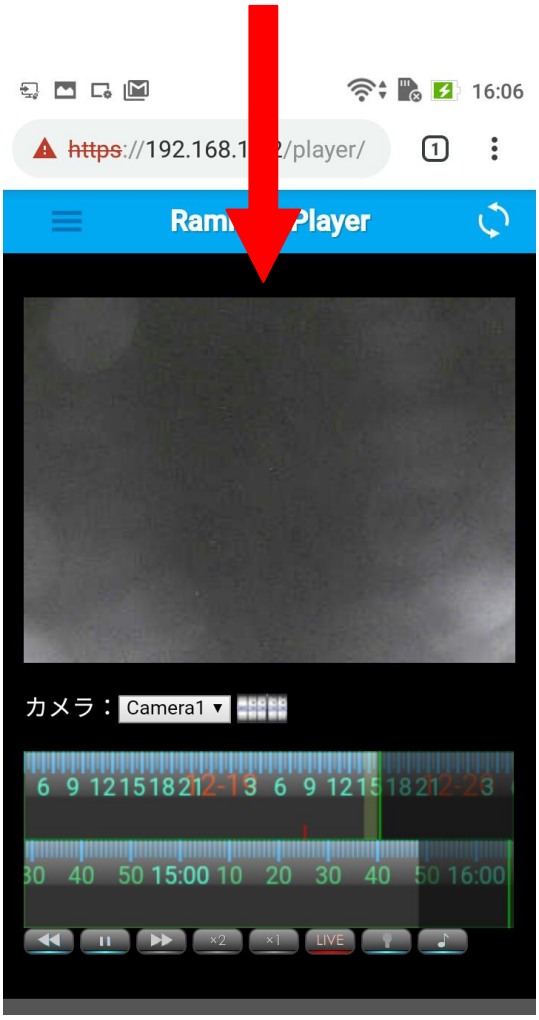
映像再生エリアの大きさを変更します。チェックを入れると大きくなります。

● フレーム時刻を表示する

ライブ映像のときは現在の時刻を、録画映像を再生するときは、録画された時刻を、画面の上方に表示します。

フレーム時刻　表示

フレーム時刻　非表示



● アラート(検知情報)の詳細モード

頭出し再生（スキップ再生）のモード変更を行うことができます。
検知対象と検知対象以外も含め、映像に変化があった箇所に頭出し再生（スキップ再生）ができるモードです。

【通常モード】

赤枠内に赤棒（検出）が１つ。
検知対象の動きのみを表示

【アラート詳細モード】

赤枠内に赤棒（検出）が複数。
検知対象以外の動きも表示

※このモードを使用中にブラウザを更新するとチェックが外れます。ご利用の際は更新後、再度チェックを付けることでご利用できます。

● 他カメラのアラート(検知情報)も表示

チェックを入れると CUBE が複数台接続されている場合、すべてのカメラのアラート情報がダブルタイムスライダー上に表示されます。

※このモード中にブラウザを更新するとチェックが外れます。ご利用の際は更新後、再度チェックを付けることでご利用できます。

● アラートの〇秒前から再生

頭出し再生（スキップ再生）のアラートスキップボタン使用時に、初期値（0秒）では検知した瞬間から再生されますが、「4秒前から再生」と設定することで、検知した瞬間の4秒前から頭出し再生します。

※初期設定は「0 秒前から再生」

● モザイク設定

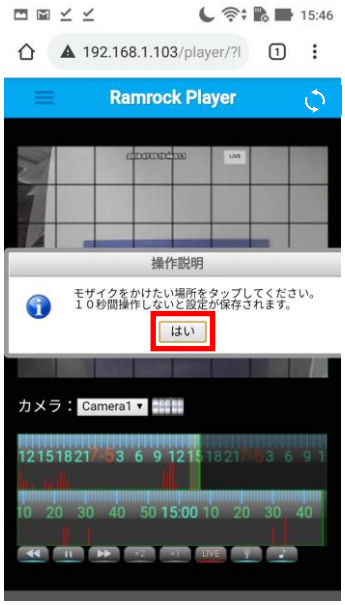
画面上にモザイクをかける場所を指定できます。

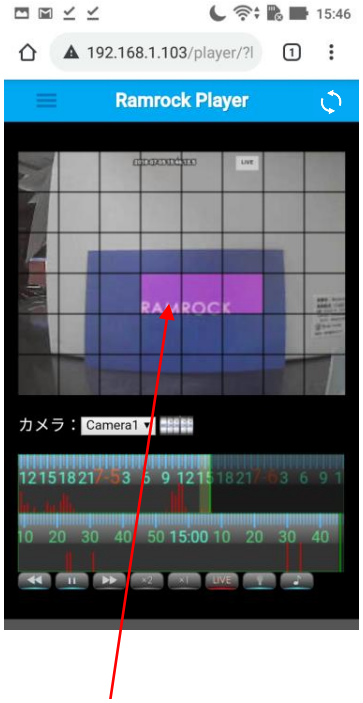
モザイク設定ボタンを押すと、下図のように映像画面に枠が表示されます。

モザイクをかけたい場所を押すと薄紫色に変わります。

設定が終わった後、保存のため 10 秒間お待ちください。その後適用となります。

※設定後は、ライブ映像、設定した後からの録画映像。メール通知の画像に適用されます。



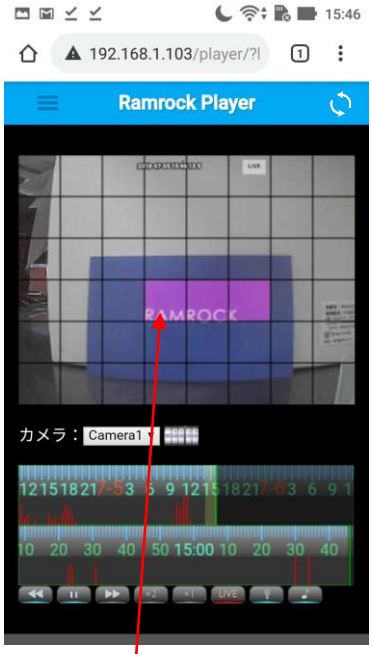


枠の中を選択すると選択した部分が薄紫色に変わります。

10 秒間無操作

薄紫色に変わった状態で操作せず 10 秒間お待ちいただくと薄紫色の部分がモザイクに変わり設定が完了します。

●モザイク設定解除



薄紫色の部分を再度選択し透明に戻します。

10 秒間無操作

透明に変わった状態で10秒お待ちいただくとモザイクが解除されます。

4 項 通信設定

カメラとプレーヤーの接続時間を設定することができます。

プレーヤー起動後、操作を行わなかった場合に通信が切断されるまでの時間を設定することができます。
設定は左図のように「1 分間、2 分間、3 分間、4 分間、5 分間」の 5 段階で設定が可能です。
※初期設定は 1 分間となっています。

5 項 AVI 変換（予約）

CUBE に録画された映像を AVI フォーマットに変換する機能です。

AVI 変換（予約）の機能はお使いのスマートフォン・タブレットで実行可能ですがファイルの取得は Windows パソコン以外ではできません。
お使いのスマートフォン・タブレットに映像を取得する事はできませんのでご注意ください。

① AVI 変換したいカメラを選択し、②変換開始時刻と③変換終了時刻を指定し、④登録します。

<u>1 回の操作で変換可能な時間は、最大 5 分</u>です。

登録を押すと、AVI ファイル取得（6 項）にリストアップされます。

6 項 AVI ファイル取得

AVI ファイル取得は、Windows パソコン以外ではできません。

5 項 AVI 変換(予約)を登録すると処理が始まります。(下図赤枠)処理中の場合は完了になるまでお待ちください。

完了になっているもののみファイル取得できます。

処理が完了したら、カメラ名(下図赤枠)を選択して「ダウンロード」を押します。

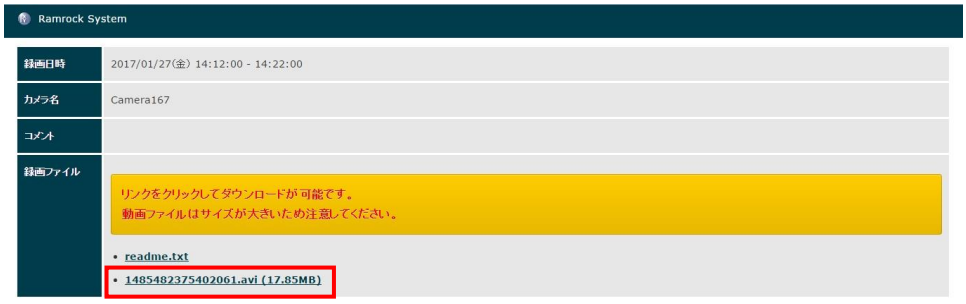
下図の画面が表示されます。

ダウンロードする AVI ファイル(下図赤枠)を押すとダウンロードが始まります。

ダウンロードファイルはご利用のパソコンのダウンロードフォルダに保存されます。

5 分のファイルで 10MB 程になります。

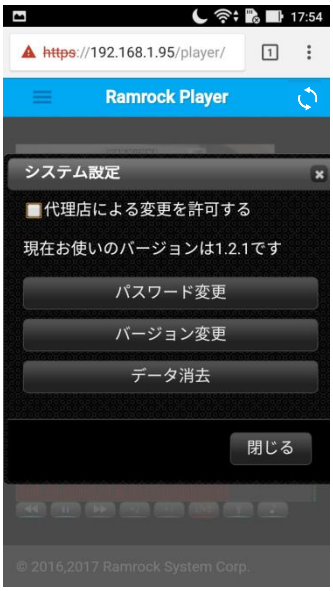
readme.txt は AVI ファイルの情報が記載されています。(必要であればダウンロードしてください。)



AVI ファイルは、CUBE の SD カードに残ります。SD カードの残容量に影響しますので、できる限り削除することをお勧めします。
ファイルを選択して「削除」ボタンで削除してください。

7 項 システム設定

ここではシステムの設定を行うことができます。

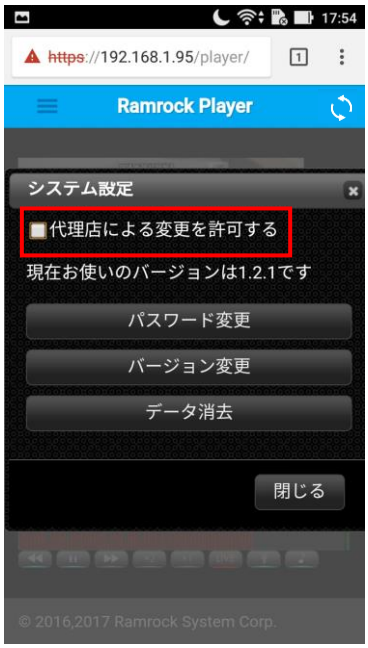


● 代理店による変更を許可する。

※この機能は、検知を利用する際に必要になる機能です。

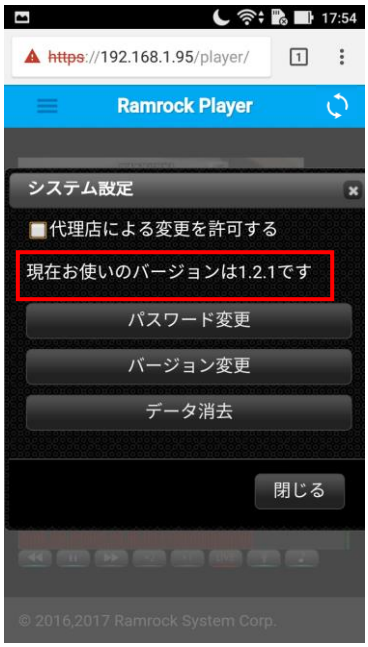
検知機能を利用する場合、ラムロックオペレーションセンターより、リモート操作で検知設定を行います。検知設定が必要な場合は「代理店による変更を許可する」にチェックを入れてください。

※チェックが入っていない場合は、ラムロックオペレーションセンターより、リモート操作が出来ません。検知設定完了後は、チェックを外してご利用ください。



● 現在のバージョン

現在の CUBE のバージョンが表示されています。



● パスワード変更

【セキュリティー対策】
セキュリティー向上のため、初期パスワードを必ず変更してご利用ください。

パスワード変更のボタンを押すとパスワード変更画面が表示されます。
ご利用中の CUBE のログインパスワードを変更することができます。
新しいパスワードを入力して OK ボタンを押してください。

※複数人で利用している状況で、パスワードを変更した場合は変更後のパスワード情報を他の方と共有してください。パスワード変更後他の方がログインできない状況になりますのでご注意ください。

● バージョン変更

CUBE アップデートの際にご利用ください。
バージョンの変更を押すとアップデートできるバージョンが表示されます。（上図赤枠内）
変更ボタンを押すことでバージョンを変更できます。
※バージョンを変更した際、10 分ほど CUBE と接続できなくなり、録画、通知も行えなくなりますのでご注意ください。

● データ消去

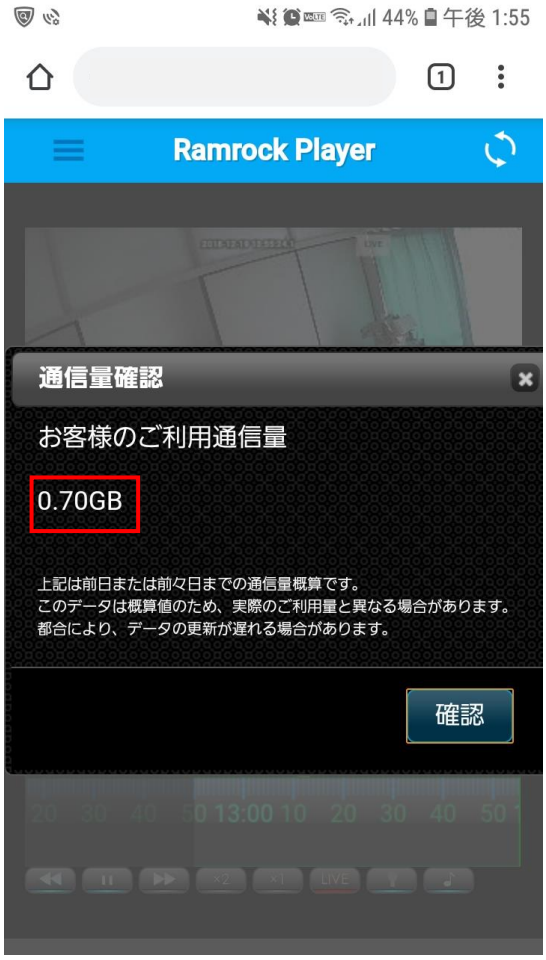
CUBE 返却の際以外は押さないでください。
CUBE を返却される際に、CUBE 内のデータを削除し、ご利用者様のプライバシーを守ることができます。
データ消去ボタンを押すと警告文（下図参照）が表示されます。
「はい」を押すと録画データ、設定がすべて消去されます。

8 項　通信量確認

●通信量確認

現在の CUBE の通信量を確認することができます。

この通信量の画面は当月の、前日または前々日までのデータ通信量を表しています。
そのため、前日のデータが存在しない「利用開始日」「毎月１日」には表示できません。その場合は翌日以降にお試しください。

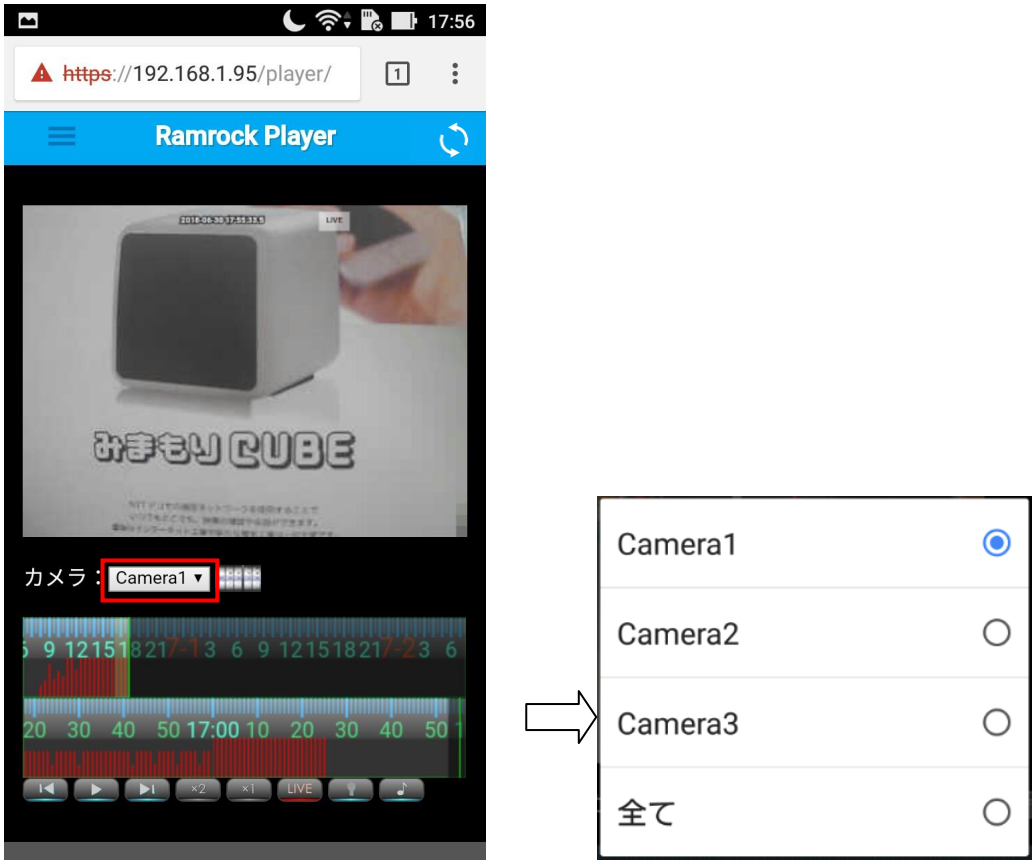


2 節 映像再生

選択したカメラのライブ映像、もしくは録画映像を表示するエリアです。

3 節 カメラ選択

表示するカメラを選択することができます。



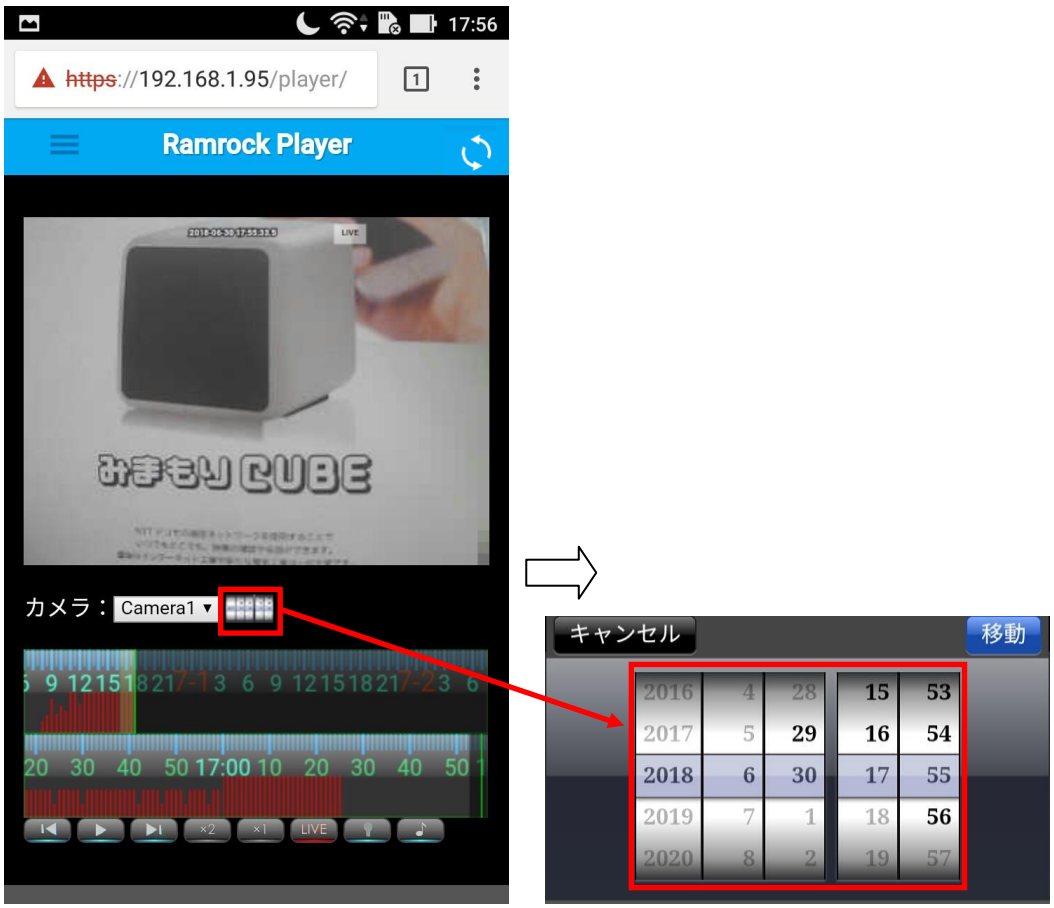
「赤枠の部分」でカメラ選択アイコンを押すと、
登録されているカメラの一覧が表示されます。

ここで選択したカメラの映像が「映像再生エリア」に再生されます。
複数のカメラ（最大 4 台まで）が接続されている場合は、個別に選択するか、それらをすべて再生したい場合は、「全て」を選択します。

※この機能を利用する場合は、CUBE の設定が必要です。
各 CUBE を LTE でご利用の場合、この機能は利用できません。

3 節 再生日時指定

録画の日時を指定して再生することができます。

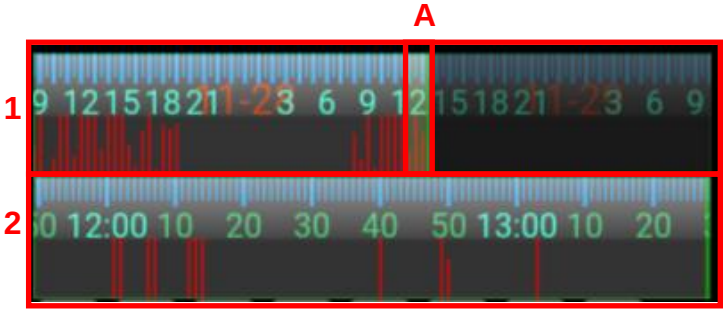


日時指定アイコンを押すと日時指定画面が表示されます。
日時それぞれを上下に動かして指定し、「移動」を押します。指定した日時に移動して再生が始まります。

4 節 ダブルタイムスライダー

ここでは、録画映像の再生操作を行います。

プレーヤーでは、ダブルタイムスライダーを操作して録画映像の再生日時を指定することができます。



1. ダブルタイムスライダー（上段）

再生したい録画映像の日にちを左右に動かして大まかな時間位置を選択して指定します。

緑色の縦棒は、現在の再生ポイントです。

赤色の縦棒は、検知が発生した日時とその量を示しています。

2. ダブルタイムスライダー（下段）

ダブルタイムスライダー（上段）の薄黄色部分（A）を拡大した詳細版です。

ここで細かな時間を指定します。

ダブルタイムスライダー（上段）と連動します。

緑色の縦棒は、現在の再生ポイントです。

赤色の縦棒は、検知が発生した日時とその量を示しています。

5 節　操作ボタン

ここでは、映像再生に関する操作ボタンの説明を行います。

2　1　2　3　3　4　5　6

5　6 はライブ映像でのみ使用可能です。

【録画映像　表示時】
下図赤枠内のように「×1」など
再生スピードを表示

【ライブ映像　表示時】
下図赤枠内のように「LIVE」と表示

1. 再生・停止ボタン
録画映像の再生と停止を行います。

2. アラートスキップボタン
検知した箇所へスキップ再生します。

ボタンは過去の検知した場面へ、 ボタンは反対に現在へ向けての検知した場面へスキップします。

再生を停止すると コマ送りと コマ戻しに変わります。

3. 倍速ボタン

録画を倍速再生します。
倍速の種類は 2 倍（×2）、4 倍（×4）、8 倍（×8）があります。
左のボタンが速度を上げるボタンで、右のボタンが速度を下げるボタンです。
1 倍速（×1）で通常速度に戻ります。

4. LIVE ボタン

現在の映像を再生します。

5. マイクボタン

iOS には対応しておりません。
ボタンを押した後、プレーヤー（お使いの通信端末）のマイク音声を CUBE から出します。
CUBE を設置した場所にいる人に呼び掛けることができます。
ライブ映像でのみ使用可能です。

6. 音符ボタン

ボタンを押した後、CUBE のマイクで集音した音声がお使いの通信端末から出ます。
CUBE を設置した場所の音（人の音声も含む）を通信端末のスピーカーで聞くことができます。
ライブ映像でのみ使用可能です。

※音が 1 秒～2 秒ほど遅れることがあります。

株式会社ラムロック

〒820-1111
福岡県飯塚市勢田 1950-1
TEL:09496-2-3156
FAX:09496-2-3157
0120-927-760
https://ramrock-eyes.jp